

使用開始報告書

令和 8 年 4 月 1 日

保健環境研究センター所長 殿

浄化槽管理者				
管理者の住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇			
	都道府県	市区町村	大字・丁目等	番地
	奈良県	〇〇市	〇〇2丁目	〇〇番地
管理者が個人の場合	氏名	姓		名
		奈良		太郎
管理者が法人の場合	法人名		代表者の氏名	姓 名
	〇〇施設管理株式会社			奈良 花子
電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇			

下記の浄化槽の使用を開始したので、環境省関係浄化槽法施行規則（昭和59年厚生省令第17号）第8条の2第1項の規定により報告します。

浄化槽設置場所	市町村	大字・丁目等	番地	その他（マンション名等）	
	〇〇市	〇〇2丁目	〇〇番地	〇〇ハイツ 101号	
設置届又は建築確認 若しくは計画通知の年月日	届出日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	届出区分		
	届出区分	設置届			
	設置届	主に既存の建築物に浄化槽を設置する場合などに提出するもの			
	設計書	建築物を新築するなどの建築確認申請を伴う場合に提出するもの			
	計画通知	国や都道府県等が建築物を建築する場合などで計画を通知するもの			
処理能力	50	人槽			
使用開始年月日	令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日				
技術管理者 ※501人槽以上の 浄化槽の場合	氏名又は名称	〇〇総合メンテナンスサービス 〇〇 〇〇			
	住所	都道府県	市区町村	大字・丁目等	番地
	奈良県	〇〇市	〇〇1丁目	10番地	〇〇総合メンテナンスサービス
浄化槽 保守点検業者	氏名又は名称	〇〇浄化サービス			
	住所	都道府県	市区町村	大字・丁目等	番地
	奈良県	〇〇市	〇〇2丁目	2番2号	〇〇浄化サービス
登録番号	〇〇〇〇〇				

(備考)

1. 技術管理者欄は、浄化槽処理対象人員が501人以上の場合に記入すること。
2. 技術管理者をおく場合にあっては、浄化槽管理士免状の写し及び環境大臣が認定する講習会の課程を修了したことを証する書類を添付すること。
3. 浄化槽保守点検業者欄は、助仮想の保守点検を保守点検業者に委託する場合に記入すること。

浄化槽保守点検結果書

作成者（浄化槽管理士）	
保守点検業者名	〇〇浄化サービス
管理士の氏名	姓 名
	〇〇 〇〇

次の浄化槽の使用開始前の保守点検結果を報告します。

浄化槽設置場所	市町村	大字・丁目等	番地	その他（マンション名等）
	〇〇市	〇〇2丁目	〇〇番地	〇〇ハイツ 101号
処理能力	50	人槽	認定番号	6-23K-H-001
保守点検年月日	令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日			
使用開始年月日	令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日			

<点検事項>

- し尿を洗い流す水は、適正量とすること。
- 浄化槽にあたっては、工場排水、雨水、その他の特殊な排水を流入させないこと。
- 浄化槽の上部又は周辺には、保守点検又は清掃に支障を及ぼすおそれのある構造物を設けないこと。
- 浄化槽の上部には、その機能に支障を及ぼすおそれのある荷重をかけないこと。
- 通気装置の開口部をふさがないこと。
- 流入管きよと槽の接続及び放流管きよと槽の接続状況。
- 槽の水平の保持の状況。
- 流入管きよにおけるし尿、雑排水の流れ方の状況。
- 単位装置及び附属機器類の設置の位置状況。

点検箇所に問題が無ければ☑を記入

